

|                     |               |             |
|---------------------|---------------|-------------|
| <h1>第386回月例会概要</h1> | 安全技術応用研究会     |             |
|                     | 承認            | 記録          |
|                     | 企画運営委員長<br>保科 | 企画運営委員<br>森 |

◎ 日 時：2025年11月21日（金）13時30分～15時30分

◎ 場 所：リモート開催

◎ 出席者：12名（法人会員名4社5名、個人会員7名、他0社0名）

## 1. 開会挨拶

13:30～13:40 企画運営委員長 保科 修一 氏

・コンプライアンス宣言、トピックス他

## 2. 総会報告 「新生 安全技術応用研究会の活動について」

13:40～14:05 企画運営委員長 保科 修一 氏

・2026年1月1日に新生 安全技術応用研究会が始まる。

普及会のMSE機械安全講習の事業を受け継ぐとともに、これまでになかった形態の活動を志向していく。

国内唯一の機械安全・労働安全の研究会として、労働者の安全に回帰した活動を再興する。

外部との連携のため広報委員会を再設置した。

## 3. 課題討議 「機械安全と情報セキュリティについて」

14:15～15:30 参加者 全員

- ・サイバーセキュリティ多層防護モデルについて活発な討議できた。
- ・サイバーセキュリティは多くの国際規格で要求されており、トレンドのリスク低減方策である。
- ・サイバーテロは大規模システムの停止を招くため、経営面の打撃は深刻である。安全面はもちろん、品質面・生産面も同様のサイバーセキュリティが求められる。
- ・リスクアセスメントにより深刻な危険性が懸念されるシステムでは、リスクレベルに応じてさサイバーセキュリティを決定する。

## 4. 閉会挨拶 「臨時総会、次回開催案内、他」

・第387回月例会は、12月18日（木）13時30分～16時30分：リモート開催予定

※、当初の12月19日（金）を1日前倒しする

月例会説明資料：ホームページ内の会員専用ページにて掲載

以上